

## ● 新年バイリンガル特別講演会の開催



**講演者 マイケル・ブラゼルさん** バナーのマイケル・ブラゼル氏であった。

外国人は各々、歴史・宗教・文化などで様ではない。それを知った上で、片言でも、日本語だけでも、堂々と、相手の目を見ながら、笑顔で話すことが、自信と誠意をもって話すことの世界標準であるように解いた。講演者のマイケル・ブラゼル氏は、長年、日本で暮らしているだけに、我々日本人の恥ずかしがり屋で、外国人との付き合いべたを知った上での講演であったことが憎い。特に印象付けられたことは、東京オリンピックを目指して、外国人に日本の良い面を多く知っていただき、その情報を外国に持って行っていただくように、これから、外国人に話かけようと思わせたことだった。参加者は43人だった。 国際交流部会 / 木村耕作

どくまむし

## ● 地域の話題トピックス 毒蝮三太夫現れる

TBSラジオ「大沢悠里のゆうゆうワイド」の看板コーナー「毒蝮三太夫のミュージックプレゼント」で毒蝮三太夫師匠が年明けの1月6日、朝日町の「和菓子の茶の子」に現れた。

毒蝮三太夫師匠は、若いころは「石井伊吉」の芸名で映画やテレビで活躍していたが、ウルトラマンのあらし隊員で有名。親交のあった故立川談志師匠から改名を勧められ、貰った芸名が「毒蝮三太夫」。最初は小藩大名の家老の名前みたいだと思っていたが、最近では掛け替えのない良い名前だと感謝。

20数年前に、安藤米店へ来たことがあり、付近の変貌ぶりに驚いたと言う。

「あきしま・街づくり市民会議・なかがみ 国際交流部会」は、1月24日（土）午後2時から4時まで、市民交流センターで、新年バイリンガル特別講演会を開催した。恒例講座として毎年、新年のこの時期に、公開講座として好評を得ているもので、今回で10年目をむかえた。

これは「新年バイリンガル特別講演会」と言われるように、英語で講演が行われ、通訳が日本語にしながら進行した。演題は、国際間の友好関係をいかに築くか「コミュニケーションの手法と歴史を通じて」で、講師は英語でスピーチをしながら、コミュニケーション力やリーダーシップを身につける活動をしている団体「トーストマスターズクラブ・ガ



講演を熱心に聞く、参加者のみなさん



毒蝮さんと中神地域のみなさん

どくまむし

毒蝮三太夫師匠の毒舌には、温かい人間愛が溢れているので集まった人から好意を持たれているのだと思う。毒蝮さんのインタビューを数多く受けた「あきしま・街づくり市民会議・なかがみ」広報部長の幡垣誠さんは地域の皆さんの話を交えてコミュニティ活動の大切さを語った。

広報部会 / 取材



ラジオ放送終了後に記念写真撮影